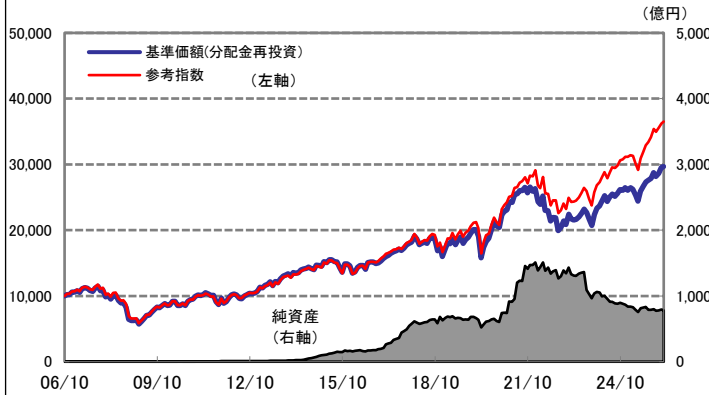


運用実績

2026年2月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 19,427 円

※分配金控除後

純資産総額 778.3億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率		
期間	ファンド	参考指数
1ヵ月	0.6%	0.7%
3ヵ月	5.4%	4.4%
6ヵ月	7.7%	9.3%
1年	13.1%	16.6%
3年	36.4%	50.3%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 196.9% 265.0%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年1月	2 円
2025年7月	2 円
2025年1月	2 円
2024年7月	2 円
2024年1月	300 円

設定来累計 6,168 円

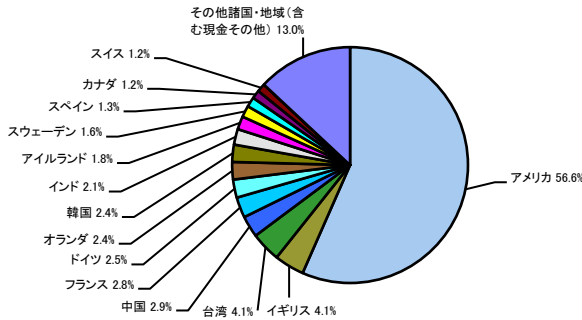
設定来=2006年10月4日以後

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。  
参考指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、税引後配当込み、円ヘッジベース)は、設定日前日を10,000として指数化しております。

※MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2026年1月30日 現在



(注)投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2026年2月27日 現在

投資信託名	運用会社名	純資産比
GIMグローバル・セレクト株式ファンドF	JPモルガン・アセット・マネジメント	18.3%
野村DFA海外株式バリューファンドF	野村アセットマネジメント	14.2%
アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドF	アモーヴァ・アセットマネジメント	13.7%
野村コロニア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式(除く日本)ファンドF	野村アセットマネジメント	11.4%
ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドF	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	9.7%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式F	野村アセットマネジメント	6.5%
ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドF	野村アセットマネジメント	6.3%
グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドF	野村アセットマネジメント	5.6%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-新興国株式FC	野村アセットマネジメント	3.8%
ノムラアカデミア新興国株ファンドF	野村アセットマネジメント	2.9%
GIMエマージング株式フォーカスF	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.5%
ティー・ロウ・プライス 新興国ディスカバー株式ファンドF	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	2.2%
iシェアーズ MSCI ACWI ETF	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	1.8%
コール・その他	-	1.0%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

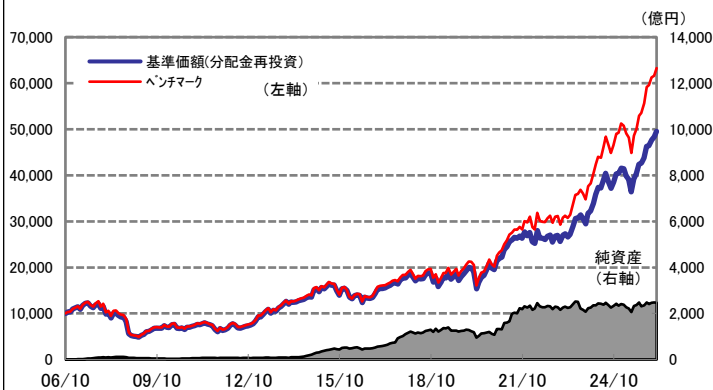
商号 野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

運用実績

2026年2月27日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したもとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 33,279 円

※分配金控除後

純資産総額 2,470.3億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1か月	2.4%	2.7%
3か月	6.8%	6.1%
6か月	16.1%	18.1%
1年	24.3%	28.9%
3年	81.3%	102.7%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 395.5% 532.6%

設定来=2006年10月4日以降

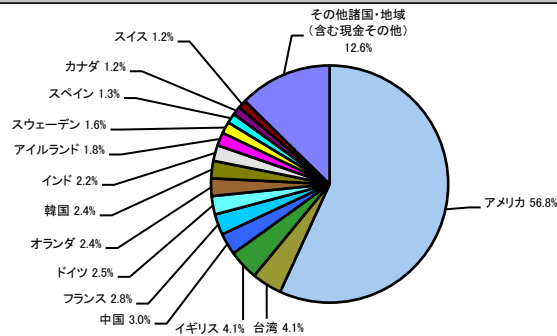
分配金(1万円当たり、課税前)の推移	
2026年1月	2 円
2025年7月	2 円
2025年1月	2 円
2024年7月	2 円
2024年1月	400 円

設定来累計 6,248 円

※MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2026年1月30日 現在



(注)投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2026年2月27日 現在

投資信託名	運用会社名	純資産比
GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB	JPモルガン・アセット・マネジメント	18.3%
野村DFA海外株式バリューファンドFB	野村アセットマネジメント	14.3%
アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFB	アモーヴァ・アセットマネジメント	13.7%
野村コロンビア・スレッドニードル・グローバル・フォーカス株式(除く日本)ファンドFB	野村アセットマネジメント	11.4%
ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFB	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	9.7%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式FB	野村アセットマネジメント	6.5%
ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドFB	野村アセットマネジメント	6.3%
グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFB	野村アセットマネジメント	5.6%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-新興国株式FD	野村アセットマネジメント	3.8%
ノムラアカディアン新興国株ファンドFB	野村アセットマネジメント	2.9%
GIMEマージング株式フォーカスFB	JPモルガン・アセット・マネジメント	2.5%
ティー・ロウ・プライス 新興国ディスカバリー株式ファンドFB	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	2.3%
iシェアーズ MSCI ACWI ETF	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	2.1%
コール・その他	-	0.8%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
 一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

## 投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

## 【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.297%(税抜年0.27%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.00%±0.20%程度(税込) *ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2025年10月10日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。
その他の費用・ 手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 (ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## ＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

**野村アセットマネジメント株式会社**  
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)  
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時  
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社  
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社  
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

## 先月の市場動向

○外国株式市場の騰落率は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、現地通貨ベース)で見て、+0.92%(注1)となりました。トランプ米大統領がFRB(米連邦準備制度理事会)次期議長に金融引き締めを 선호するとの評価のあるウォーシュ元理事を指名したことや、AIにより企業の既存業務が代替されるとの懸念などは下落要因となりましたが、2025年10-12月期のユーロ圏GDP(域内総生産)成長率速報値が市場予想を上回ったことや、米国で連邦最高裁がトランプ政権の導入した追加関税について違憲であるとの判断を下したことが好感されたことなどが上昇要因となり、月間では値上がりとなりました。

○地域別では、アジア・太平洋株、欧州株が値上がりした一方、米州株が値下がりしました。

○セクター別では、エネルギー、生活必需品、公益事業などが値上がりした一方、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービス、情報技術が値下がりしました。

○為替については、衆議院選挙で自民党が絶対安定多数を上回って勝利し、政局の安定化への期待が高まったことなどは円高要因となりましたが、高市首相が日銀の追加利上げに難色を示したとの報道や、日銀審議委員の人事案に金融緩和や財政出動に積極的な姿勢を示してきた人物が含まれていたことなどが円安要因となり、月間では米ドル、ユーロとも円に対して上昇しました。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は、Aコースが+0.55%、Bコースが+2.40%となりました。

○月間のBコースのベンチマークの騰落率は+2.71%となり、Bコースの騰落率はベンチマークを0.31ポイント下回りました。ベンチマークに対する超過収益では、「グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFB」が主なプラス要因となった一方、「アモーヴァ・グローバル株式アクティブファンドFB」が主なマイナス要因となりました。

○投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

○先月は、ポートフォリオ全体のリスク特性を意識し、ポートフォリオ全体に大きな変更は行ないませんでした。

○先進国と新興国の配分比率は、中長期の期待リターンと想定リスクをベースに決定しました。

## 今後の運用方針 (2026年2月27日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

- 1) 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
- 2) 各投資対象ファンドの「リスク特性」(注2)を定量的に分析します。
- 3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、ポートフォリオ全体のリスク特性のバランスも配慮しながら、組入ファンドの投資比率の調整を行ないます。

○グロース／バリューのスタイル特性は概ね中立とする方針です。グローバル景気は年後半には米関税影響が薄れることやディスインフレ(インフレ率の低下)の進展などにより上向くとみえていますが、拡大するAI投資に関する懸念、国内投資の縮小が進む中国経済動向などリスク要因も多いと考えています。グローバルな金融環境は引き締めから中立へと移行する局面は概ね終了し、当面は、明確なスタイル選好を示す要因は少ないとみえています。

(注1)騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から当月の最終営業日の前々営業日までについて計測しています。

(注2)ここでいう「リスク特性」とは、地域別の配分、投資する株式の割安度や規模の分布(投資スタイルとも言われます)、通貨配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについての確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

## ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

# 野村ファンドラップ外国株 Aコース/Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。